

10/7 泗水中生が優勝・準優勝 ボクシング全国大会

第7回 U-15 ボクシング全国大会が東京の後楽園ホールであり、森武蔵さん（泗水中3年）が60キロ級で優勝、古庄海光さん（同2年）が55キロ級で準優勝しました。森さんは決勝戦を2ラウンドテクニカルノックアウトで勝利。古庄さんも健闘し銀メダルを獲得しました。森さんは「次は全日本新人王決定戦で新人王を狙う」、古庄さんは「テクニック、スピード、力の差を感じた。次回は優勝目指してがんばりたい」と抱負を述べました。



55キロ級準優勝の古庄さん(左)、60キロ級優勝の森さん(右)

10/8 在校生頑張れ！ 泗水中卒業生が応援旗寄贈

泗水中学校（岩根俊治校長）を昭和44年度に卒業した皆さんが、還暦を記念して応援旗10本を母校に寄贈しました。母校への感謝の思いを伝えるため、高見秀博さんから代表4人が学校を訪問。「子どもたちのために」と岩根校長に渡しました。

岩根校長は「中体連や各競技大会、文化活動、学校行事などで幅広く活用します。生徒たちの士気もさらに高まります。ありがとうございました」と述べました。



寄贈した旗を持つ卒業生と生徒たち

10/5 東京でふるさと交流会 首都圏七城会

第23回首都圏七城会総会が東京都で開催され、七城町出身の首都圏在住者が集いました。

参加者は、ふるさとでの思い出話や最新のニュースなどで盛り上がり、市が用意した手作りの「七城パンフレット」を見て感激するなどふるさとの思いをはせていました。

また、フルート演奏家・須藤英二さんによる生演奏や市の特産品が当たる抽選会も行われ、楽しいひとときを過ごしました。



首都圏七城会の皆さん

10/7 ペアで楽しくおいしく グラウンドゴルフ大会

第1回きくち観光物産館杯グラウンドゴルフペアマッチ大会が菊池市民広場で開催されました。大会には市内外から174人の男女が参加。夫婦や友達とペアを組み点数を競いました。賞品や参加賞には、松風、ヤーコンもち、ステビア梨などの特産品を用意。参加者はグラウンドゴルフを楽しんだ後、菊池のグルメも堪能しました。物産館の中嶋広宣支配人は「多くの人が菊池に集まってもらう機会にして、良い思い出をつくってもらえたら」と話しました。



参加者は笑顔でグラウンドゴルフを楽しんでいました

9/20 これからも仲むつまじく 金婚夫婦表彰式

平成26年度菊池市金婚夫婦表彰式が菊池市文化会館で行われ、約300人が出席しました。今年は159組の夫婦が金婚を迎えられ、代表して星野徳光・彰子夫妻に表彰状と記念品が贈られました。

式典では、石井光幸・春代夫妻が夫から妻への手紙を披露。古川良茂・信恵夫妻が妻から夫への手紙と日舞を披露しました。最後に、美穂岩雄・アサ子夫妻が「これからも社会貢献していきます」と謝辞を述べました。



謝辞を述べる美穂夫妻

10月 本市から4選手が出場 ねんりんピック栃木2014

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている全国健康福祉祭が10月4日から3日間、栃木県で開催されました。剣道競技に県代表として6人中4人（監督：菊池弘徳、選手次鋒：續和、副将：川口茂、大将：森田精一）が本市から出場。予選リンクを勝ち上がりましたが、決勝トーナメントで惜敗し、ベスト16となりました。

大会後は、開催地や全国の参加者との交流を深め有意義な時間を過ごしました。



後列左から本市出場選手の森田さん、川口さん、菊池さん。前列右が續さん

9月 水源クラブが15年ぶりV 熊日旗市民ナイター野球

第16回熊日旗菊池市民ナイター野球大会が菊池公園多目的グラウンドであり、水源クラブが15年ぶりに優勝しました。決勝戦では泗水アダルトレイズを相手に3点を先制。5回にも追加点を挙げた水源クラブが最後まで逃げ切り勝利しました。

スコアは次のとおりです。

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
泗水アダルトレイズ	0	0	0	2	0	0	0	2
水源クラブ	0	0	3	0	1	0	×	4



優勝した水源クラブ

10月～12月 赤ちゃん大好き 菊池高生が子育て学習

菊池高校1年生151人が子育て支援センター「さくらんぼはうす」で子育てについて学習しました。母親の生の声を聴き、出産・育児の大変さ、喜びなどを学ぶことを目的に昨年から実施。センターの活動内容を学び、利用者の親子と交流しました。伊藤仁志さんは「実体験を聞いて育児の大変さを知ることができた。将来は育児にもできるだけ参加していきたい」。櫻井渚さんは「命の大切さ、育児の大変さを知ることができ、勉強になった」と話しました。



妊娠中のエコー写真や赤ちゃんの写真をしながら親子と交流する生徒たち

10/15 西米良村の子どもたちへ おいしい梨をプレゼント

本市のステビア梨部会の皆さんが、姉妹都市の宮崎県西米良村の子どもたちへステビア梨を贈りました。同部会は9月、西米良村のイベントでステビア梨を販売。そのときに村内の小中学校へ梨をプレゼントしたところ、梨を食べた子どもたちから後日お礼の手紙がたくさん届きました。これに感激した同部会の皆さんが、再度子どもたちに梨を贈りたいと考え、10月に本市を訪問した西米良村の皆さんに梨が手渡されました。



西米良村訪問団の黒木敬介さん@にステビア梨を渡すきくち観光物産館の中嶋広宣支配人@と志和洋代表取締役@

10/24 笑顔でつくる親子の絆 親子ミニバレー大会

第14回旭志くらだけ友の会親子ふれあいミニバレー大会が、旭志体育館で開催されました。大会には旭志地域の中学生と保護者、旭志中の先生など約110人が参加。試合中は笑顔が絶えず、声を掛け合うなどして親子の絆を深めました。

試合結果は次のとおりです。

- Aパート** 優勝：津留 A 準優勝：高永
Bパート 優勝：大迫 準優勝：津留 B
Cパート 優勝：妻越 B 準優勝：姫井



ミニバレーを通じて親子の交流を楽しみました

10/13 御松囃子御能 菊池神社で奉納

菊池神社秋の例大祭で、御松囃子御能が奉納されました。菊池15代武光のときに懐良親王のためにお正月の祝言として行われたのが始まりとされ、650年間途絶えることなく継承されている菊池の伝統芸能です。国指定重要無形民俗文化財(指定名：菊池の松囃子)に指定されています。

本来は松囃子能場で奉納していますが、今回は台風の影響で菊池神社に場所を移して行われ、神社の中で荘厳な舞が披露されました。



菊池の松囃子を奉納する「狂言みのる会」の皆さん

10/15 振り込め詐欺に気を付けて！ KCG30が防犯活動

市内の女子高生30人で構成する防犯ボランティアグループ「KCG30」の皆さんが、市内スーパーの店頭で防犯キャンペーンを実施しました。菊池防犯協会の呼び掛けに応じて防犯啓発ボランティア活動などを行っており結成4年目。

この日は菊池女子高生9人がピンクのベストを着て集合。生徒たちは、買い物客に「振り込め詐欺にご注意ください」などと元気に声をかけながら、特殊詐欺への警戒を呼び掛けていました。



特殊詐欺被害防止のチラシを配るメンバーの皆さん

10/10 食べ物を大切に 七城町の園児が稲刈り体験

七城町の幼・保育園児が稲刈りを体験しました。この体験は、園児たちに食の大切さを学んでもらうと、菊池市青年団七城支部(赤星浩貴支部長)が30年以上にわたり取り組んでいる活動です。

刈り取ったのは園児たちが7月に植えた稲。背丈と同じくらいに大きく成長した稲を一生懸命刈り取っていました。体験後は、日本一の「七城米」を使ったカレーライスも用意され、園児たちは口いっぱいにほおびながら食の大切さを学びました。



青年団と一緒に元気に稲を刈りました

10/12 伝統芸能学びます きくち親子能楽教室発表会

市内の子どもたちが能楽に触れ、体験する「きくち親子能楽教室」の成果発表会が、限府小体育館でありました。

観世流能楽師で姉妹の菊本澄代さん、美貴さんの指導の下、9月から稽古を開始。松囃子を奉納する10月13日を目標に稽古に励んでいましたが、台風の影響で急遽12日に発表会を行うことに。当日は約20人の子どもたちが、保護者や観客の前に稽古の成果を披露しました。



4つの番組(連吟「四海波」、仕舞「狸々」、仕舞「東方朔」、「合浦」)を披露しました

10/10 絶品アイスできました 「菊女 girls burger」

菊池女子高(長谷川敏光校長)とアイス専門店「ついでんスター」が共同開発したアイスの披露会が同校でありました。菊池温泉湧出60周年と同高創立50周年の記念事業としてツインスターが企画。地元産の材料やデザインなどを生徒たちが提案しました。出来上がったアイスを見た生徒は「イメージどおりで味もおいしい。材料は季節の食材を使いました。たくさんの人に食べてもらい、もちもち食感を楽しんでほしいです」と笑顔を見せました。



完成したアイス「菊女 girls burger」とカップアイスを手にする生徒たち

10/10 献血にご協力を！ 献血セミナー開催

「献血セミナー」が菊池農業高校であり、3年生152人が参加しました。熊本県と日赤血液センターが県内の高校生に献血の重要性を知ってもらい、積極的に協力してもらうことを目的に開催。日赤血液センターの後藤善隆医師が講演を行いました。

小児がんと献血を題材にしたドキュメンタリー映画の上映では、目に涙を浮かべる生徒の姿もありました。命を救うために献血が役立つことを知り、献血の大切さを学びました。



多くの生徒が献血の重要性を学びました